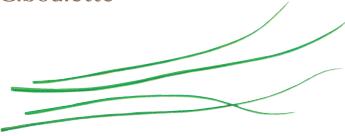




第99期 中間期事業のご報告

平成23年4月1日から平成23年9月30日まで

エスビー食品株式会社

<p>Star Anise</p> 	<p>Marjoram</p> 	<p>Rosemary</p> 	<p>Dill</p> 	<p>Ciboulette</p> 	
<p>Shiso</p> 		<p>Cardamon</p> 	<p>Italian Parsley</p> 	<p>Chili Pepper</p> 	<p>Sweet Basil</p> 
<p>Clove</p> 	<p>Chamomile</p> 	<p>Cinnamon</p> 		<p>Black Pepper</p> 	<p>Saffron</p> 

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

本年3月の東日本大震災により、被災された株主の皆様には心からお見舞い申し上げます。

ここに当社第99期中間期(当第2四半期連結累計期間：平成23年4月1日～平成23年9月30日)の事業の概況と決算のご報告を申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後に急速に落ち込んだのち、サプライチェーンの回復とともに徐々に持ち直してきたものの、電力供給問題や原発事故の影響、さらには欧米経済の先行き不安に起因する円高などの厳しい環境にありました。

食品業界におきましても、大震災による影響が残るなかで、生産・供給体制の速やかな復旧に努めますとともに、今まで以上に食品の安全性への対応が求められました。

このような状況のなかで、当社および連結子会社(以下「当社グループ」といいます。)は、企業理念「真の顧客満足の追求」のもと、お客様の視点に立って、当社グループの強みでありますスパイスとハーブを核とした事業活動を推進してまいりました。「お客様の声」を製品の研究開発や改良・改善に活かしますとともに、安全・安心でお客様の要望する価値ある製品をお届けいたしますため、生産履歴に関する情報システムの充実や生産現場での作業品質の向上を進めるなど、安全・安心を支える体制の一層の強化と生産性の向上に努めてまいりました。特に、製品の安定供給に努め、食品メーカーとしての社会的使命を果たすべく活動してまいりました。

目次

株主の皆様へ	1
事業別概況	3
トピックス	5
業績の推移(連結)	7
財務諸表(連結)	8
会社情報	10

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比4億53百万円減の636億31百万円(前年同期比99.3%)となりました。営業利益は前年同期比4億63百万円減の26億38百万円(前年同期比85.0%)、経常利益は前年同期比1億72百万円減の23億88百万円(前年同期比93.3%)となりましたが、四半期純利益は投資有価証券評価損が減少したことなどから、前年同期比2億97百万円増の9億70百万円(前年同期比144.1%)となりました。

なお、当期の中間配当金につきましては、前期と同様1株につき7円(年間配当金は14円を予定)とさせていただきます。

通期の見通しにつきましては、東日本大震災からの復興需要が内需を下支えすることが期待されますが、欧州の債務危機や米国経済の減速、そして大幅な円高などが引き続き懸念されます。

食品業界におきましては、先行きに対する不透明感から個人消費が依然として高まらないなかで、さらなる安全・安心の追求とともにお客様に選んでいただける価値ある製品の開発が求められるものと思われま。

当社グループといたしましては、このような情勢のもと、企業理念「真の顧客満足の追求」の具現化に向けて、引き続きお客様の視点に立ち、当社グループの強みでありますスパイスとハーブを核とした事業活動を推進してまいります。

ご家庭での内食化傾向を背景として、お客様のニーズが多様化し、新たな食の提案への期待も高まっておりますな

かで、スパイス&ハーブや香辛調味料製品などを通じて、お客様のニーズや期待にお応えできるよう、引き続き新製品提案やメニュー提案などの情報発信に努めてまいります。

お客様に安全・安心な製品を提供いたしますため、品質管理と安全対策を徹底いたしますとともに、「お客様の声」に応えた価値ある製品の開発に励んでまいります。また、さらなる原価低減と経費削減に努め、市場競争力の強化と企業価値の向上に取り組んでまいります。

経営面におきましては、変化の激しい経営環境に迅速・的確に対応いたしますため、執行役員制度を活用し、より一層の経営のスピードアップとコーポレート・ガバナンスの強化を進めてまいりますとともに、内部統制システムの充実にも取り組んでまいります。

そして、お客様とのコミュニケーションを起点とした社内体制を構築し、時代のニーズに柔軟に即応できる企業、また、新しい価値を創造し皆さまに愛される企業へと進化してまいりたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年11月



代表取締役社長

山崎 雅也

食料品事業

売上高 581億80百万円 前年同期比 99.2%

● スパイス&ハーブ

市場全体が低迷するなかで、「マジックソルト」をはじめ手軽にスパイスをお使いいただけるシーズニングスパイスは引き続き順調に推移いたしました。フレッシュハーブ等が前年同期実績を下回りましたことから、売上高は前年同期比1億2百万円減の96億97百万円となりました。



● 即席

主力製品の「とろける」シリーズにおきましては、本年2月に発売した「とろけるこいカレー」が売上に寄与いたしますとともに、8月にリニューアルした「とろけるシチュー」も順調に推移いたしました。また、素材の濃さにこだわった新製品の「濃いシチュー」が発売以来ご好評をいただきましたことから、売上高は前年同期比4億98百万円増の162億29百万円となりました。



● 香辛調味料

チューブ製品におきましては、たっぷりとお使いいただけるお徳用タイプが大きく売上を伸ばいたしました。また、中華調味料の李錦記ブランド製品もオイスターソースをはじめとして順調に推移いたしました。ラー油関連製品が前年同期実績の反動もありましたことから、売上高は前年同期比2億41百万円減の152億76百万円となりました。



● インスタント食品その他

レトルトカレーにおきましては、「なっとくのカレー」が堅調に推移しました。パスタソースでは、ラインナップを充実した「予約でいっぱいのお店」シリーズが売上を伸ばいたしました。また、本年1月より販売を開始したアネージブランドのパスタも売上に寄与いたしました。東日本大震災により当社の主力工場が生産を一時停止した影響から無菌包装米飯類の売上が減少したため、売上高は前年同期比6億40百万円減の169億76百万円となりました。

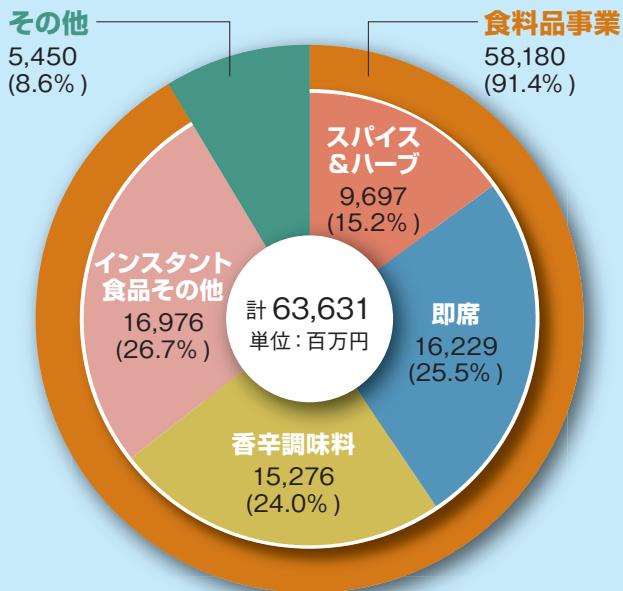


その他

売上高 54億50百万円
前年同期比 100.6%

調理麺が堅調に推移するなど、調理済食品が前年同期実績を上回りました。

連結売上高構成比



「濃いシチュー」新発売

当社の即席シチューに、素材の濃さにこだわった新しいタイプの製品「濃いシチュー」が加わりました。

濃いシチュー クリーム



じっくりと焙煎したルウに発酵バター、ミルクパウダーを加えて濃厚な味わいに仕上げました。フォン・ブラン※と野菜ブイオンの旨みがクリーム感を一層引き立たせます。

※ フォン・ブラン… 仔牛・成牛・鶏の骨と肉を、香味野菜と一緒に煮出した白色系のブイオン。

濃いシチュー ビーフ



じっくりと焙煎したルウにローストしたオニオン、ジュ・ド・ブフ※と野菜ブイオンを加えて濃厚な味わいに仕上げました。濃縮赤ワインペーストの豊かな香りと甘酸っぱさがビーフ感を一層引き立たせます。

※ ジュ・ド・ブフ… 牛の骨と肉を焼きあげ、香味野菜と一緒に煮出したブイオン。

当社では、この新製品の発売にあわせてTVCMを投入するとともに、全国消費者キャンペーンを展開しています。CMでは、寒さに震えるなかで“濃厚”なシチューが食べたくなるようなイメージを表現して、お客様に製品の特徴を認知していただけるような内容にしています。また、キャンペーンでは、野菜スイーツ専門店 パティスリーポタジエ(東京・中目黒)の人気スイーツが抽選で当たる“大切な人と恋シチューキャンペーン”を展開しています。

「濃いシチュー」を積極的に紹介することで、食卓におけるシチューの登場頻度を増やし、市場の活性化を図ります。



※TVCMおよびキャンペーン内容は、当社ホームページの専用サイトでご覧いただけます。
(<http://www.sbfoods.co.jp/koistew/campaign/index.html>)



「スパイス&ハーブ」情報発信の新展開

当社ではスパイス&ハーブに関する情報を様々なメディアを通じてお届けしていますが、本年10月よりスパイス&ハーブをテーマにしたテレビ番組の提供を開始しました。

「魔法のワンプレート」 BS-TBS 毎週月曜日15:55~16:00放送

この番組では、月替りで人気シェフや料理研究家が登場して、スパイス&ハーブを使用したオリジナル料理を調理のコツを交えながら紹介しています。さらに、当社のスパイス&ハーブマスターが、番組で登場するスパイス&ハーブの詳しい説明や保存方法など、知っておくと便利な情報を提供しています。料理メニューについては、ジャンルを問わず季節にあったものを選び、そのなかで難しく感じられがちなスパイス&ハーブを気軽に使える調理方法を紹介しています。

これからも、スパイス&ハーブをより身近なものとしてお使いいただけるよう、情報発信の充実を進めていきます。

※ 動画や料理の詳しいレシピは、当社ホームページの専用サイトでご覧いただけます。
(<http://www.sbfoods.co.jp/oneplate/>)



「社会・環境報告書2011」発行

当社は、企業理念である「真の顧客満足の追求」を実践するために、「エスビー食品行動規範」を定めて、それに則った企業活動を展開しています。

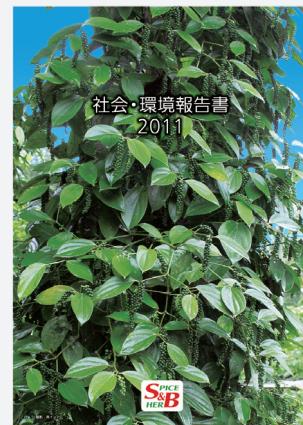
エスビー食品行動規範

- お客様の満足と安心の提供
- お客様にとっての価値の追求
- 国内外での倫理法令遵守の徹底
- 循環型社会への対応
- 地域との共生と社会貢献
- 社員の豊かさや個性の尊重
- 関係諸外国の法令遵守と貢献
- 企業情報の開示

そして、2003年に発行を開始した「環境報告書」から、それを受け継いだ「社会・環境報告書」において、これらの具体的な活動内容を報告しています。本年9月には「社会・環境報告書2011」を発行し、従来よりも写真や図を多く使うなど、わかりやすいレイアウトを心掛け、また、特集として、当社グループの社員一人ひとりがスパイス&ハーブの「伝道師」となり、スパイス&ハーブのすばらしさをお伝える活動を紹介しています。

当社では、これらの活動を通じて、皆様のご信頼とご支持を得て、社会とともに持続可能な企業であり続けられますよう最善の努力をしていきます。

※ 「社会・環境報告書2011」は、当社ホームページでご覧いただけます。(<http://www.sbfoods.co.jp/company/corp/eco/index.html>)

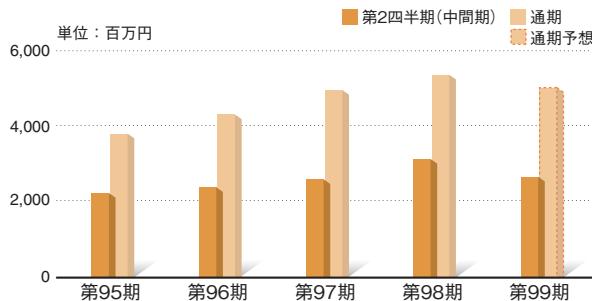


業績の推移（連結）

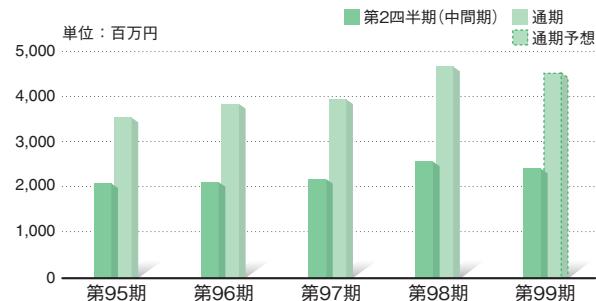
売上高



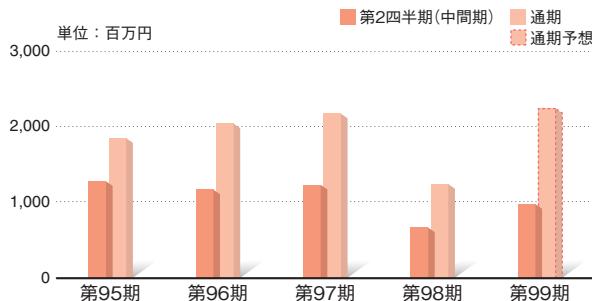
営業利益



経常利益



当期純利益



区 分	第95期	第96期	第97期	第98期	当第2四半期
	(平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	(平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	(平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	(平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)	(平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)
売 上 高 (百万円)	119,262	122,907	124,474	126,722	63,631
営 業 利 益 (百万円)	3,797	4,304	4,956	5,352	2,638
経 常 利 益 (百万円)	3,524	3,826	3,925	4,647	2,388
当 期 純 利 益 (百万円)	1,857	2,053	2,185	1,249	970
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	53.32	59.01	62.78	35.93	27.93
純 資 産 (百万円)	23,564	23,833	25,820	26,916	27,740
総 資 産 (百万円)	94,511	95,985	95,290	94,970	100,926

財務諸表（連結）

四半期連結貸借対照表

科 目	前連結会計年度 (平成23年3月31日現在)	当第2四半期 連結会計期間 (平成23年9月30日現在)
[資産の部]		
流動資産	54,903	61,079
現金及び預金	13,947	18,069
受取手形及び売掛金	23,599	24,945
商品及び製品	4,207	5,455
仕掛品	1,339	1,333
原材料及び貯蔵品	3,750	3,321
その他	9,175	9,014
貸倒引当金	△1,116	△1,060
固定資産	40,067	39,846
有形固定資産	27,509	27,233
建物及び構築物（純額）	10,657	10,386
機械装置及び運搬具（純額）	4,976	4,752
土地	10,219	10,106
その他（純額）	1,655	1,988
無形固定資産	553	576
のれん	26	24
その他	527	551
投資その他の資産	12,003	12,036
投資有価証券	4,280	4,344
その他	8,502	8,457
貸倒引当金	△778	△765
資産合計	94,970	100,926

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成23年3月31日現在)	当第2四半期 連結会計期間 (平成23年9月30日現在)
[負債の部]		
流動負債	44,264	49,411
支払手形及び買掛金	10,885	11,672
短期借入金	21,980	25,290
未払法人税等	675	894
賞与引当金	1,184	1,203
その他	9,538	10,350
固定負債	23,789	23,774
長期借入金	14,269	13,974
退職給付引当金	6,002	5,999
債務保証損失引当金	218	252
資産除去債務	140	141
その他	3,158	3,405
負債合計	68,053	73,185
[純資産の部]		
株主資本	30,800	31,510
資本金	1,744	1,744
資本剰余金	5,344	5,344
利益剰余金	23,793	24,524
自己株式	△81	△102
その他の包括利益累計額	△3,883	△3,770
その他有価証券評価差額金	194	322
土地再評価差額金	△4,031	△4,035
為替換算調整勘定	△46	△57
純資産合計	26,916	27,740
負債純資産合計	94,970	100,926

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	当 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)
売上高	64,085	63,631
売上原価	35,872	36,009
売上総利益	28,212	27,622
販売費及び一般管理費	25,110	24,983
販売促進費	14,575	14,691
その他	10,534	10,292
営業利益	3,102	2,638
営業外収益	206	228
受取利息	39	45
受取配当金	59	59
不動産賃貸料	24	24
貸倒引当金戻入額	—	4
その他	82	94
営業外費用	748	478
支払利息	339	332
貸倒引当金繰入額	369	103
為替差損	26	23
その他	13	19
経常利益	2,560	2,388
特別利益	18	3
固定資産売却益	0	2
貸倒引当金戻入額	4	—
債務保証損失引当金戻入額	12	—
ゴルフ会員権償還益	—	1
その他	0	—
特別損失	1,453	449
固定資産除却損	28	15
減損損失	10	164
投資有価証券評価損	1,336	153
ゴルフ会員権評価損	3	22
貸倒引当金繰入額	0	4
債務保証損失引当金繰入額	—	33
災害による損失	—	27
その他	74	27
税金等調整前四半期純利益	1,124	1,942
法人税、住民税及び事業税	462	966
法人税等調整額	△11	5
法人税等合計	450	972
少数株主損益調整前四半期純利益	673	970
四半期純利益	673	970

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	前 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	当 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	△553	2,244
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,196	△819
財務活動による キャッシュ・フロー	2,071	2,723
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△16	△13
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	304	4,135
現金及び現金同等物の 期首残高	14,203	13,914
現金及び現金同等物の 四半期末残高	14,508	18,049

※財務諸表の記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要

- 商号 エスピー食品株式会社
- 本社所在地 東京都中央区日本橋兜町18番6号
- 設立年月日 昭和15年4月5日(創業大正12年)
- 資本金 1,744百万円
- 従業員数 1,219名
- 主要な事業内容 スパイス&ハーブ(カレー粉、コショウ、洋風スパイスなど)、即席(ゴールデンカレー、ディナーカレー、とろけるカレー、とろけるシチューなど)、香辛調味料(本生本わさび、おろし生しょうが、ねりからしなど)、インスタント食品その他(おでんの素、レトルトカレー、パスタソース、無菌包装米飯など)の製造販売

株式の状況

- 発行可能株式総数 88,000,000株
- 発行済株式の総数 34,885,585株
- 単元株式数 500株
- 株主数 4,959名
- 大株主

株主名	持株数	出資比率
峯栄興業株式会社	3,045 ^{千株}	8.73%
山崎兄弟会	3,000	8.60
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,720	4.93
農林中央金庫	1,720	4.93
株式会社東京都民銀行	1,222	3.50
日本生命保険相互会社	904	2.59
セコム損害保険株式会社	881	2.53
大日本印刷株式会社	861	2.47
第一生命保険株式会社	622	1.78
株式会社三井住友銀行	611	1.75

役員

- | | | | |
|-----------|--------|------|-------|
| 取締役会長 | 江戸 龍太郎 | 執行役員 | 中野 史夫 |
| 代表取締役社長 | 山崎 雅也 | 執行役員 | 宮寺 良則 |
| 代表取締役副社長 | 山崎 明裕 | 執行役員 | 熊谷 裕孝 |
| 代表取締役 | 荻原 敏明 | 執行役員 | 丹野 好生 |
| 取締役首席執行役員 | 佐藤 哲也 | 執行役員 | 齋藤 眞理 |
| 取締役 | 前澤 孝一 | 執行役員 | 加藤 康博 |
| 取締役 | 黒田 恒夫 | 執行役員 | 中西 友 |
| | | 執行役員 | 島田 和典 |
| 監査役(常勤) | 小池 宗夫 | 執行役員 | 萩原 修 |
| 監査役(常勤) | 小形 博行 | | |
| 監査役 | 松延 洋平 | | |
| 監査役 | 谷 修 | | |

主な事業所

名称	所在地	名称	所在地
本社	東京都	静岡BU	静岡県
八丁堀ハーブテラス	東京都	中部BU	愛知県
板橋スパイスセンター	東京都	北陸BU	石川県
北海道BU	北海道	関西BU	大阪府
北東北BU	岩手県	四国BU	香川県
南東北BU	宮城県	中国BU	広島県
首都圏北部BU	埼玉県	九州北BU	福岡県
首都圏東部BU	千葉県	九州南BU	鹿児島県
首都圏中央BU	東京都	沖縄BU	沖縄県
首都圏西部BU	東京都	上田工場	長野県
首都圏神奈川BU	神奈川県	東松山工場	埼玉県
新潟BU	新潟県	宮城工場	宮城県
長野BU	長野県		

(注)上記表中「BU」はビジネスユニットを省略記載したものです。



各種お手続きその他のご案内

① 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社にお申出ください。

② 未払配当金のお支払い

証券会社の口座の有無にかかわらず、株主名簿管理人である日本証券代行株式会社にお申出ください。

中間配当決議通知はがきの郵送廃止のお知らせ

当社中間配当に関しましては、昨年まで株主の皆様方に「中間配当金支払いのお知らせ」と題した郵便はがきをお送りしてご通知申しあげておりましたが、当社ホームページ(<http://www.sbfoods.co.jp/>)にて開示しております決算資料において、その内容をご確認いただくことは可能であり、省資源化の観点などから、本年より同はがきの郵送を廃止させていただくことといたしました。

どうぞご理解を賜わりたくお願い申し上げます。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
株主確定基準日	定時株主総会・期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	日本証券代行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店 〒137-8650 東京都江東区塩浜二丁目8番18号 日本証券代行株式会社 代理人部
(電話照会先)	☎0120-707-843
(ホームページアドレス)	http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html
公告方法	電子公告により行います。(URL: http://www.sbfoods.co.jp/) なお、やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主優待制度	有



植林木

この報告書は、森林資源を守る為に計画的な植林によって育てられた樹木を原料としたパルプを使用しています。